



東証プライム：1969



JPX-NIKKEI 400

2025年度 第1四半期 決算説明資料

2025年8月8日

環境クリエイター® TakasaGo!

 高砂熱学

Agenda

- 1. 2025年度第1四半期 連結決算概要**
- 2. 2025年度通期業績予想、株主還元**
- 3. 中期経営計画2026の進捗**

Appendix.

1. 2025年度第1四半期 連結決算概要

2025年度第1四半期 連結業績サマリー

| 1Q時点における売上高、売上総利益以下の各段階利益および利益率は過去最高を更新

| 受注高は前年同期比+4.2%、繰越高は過去最高を連続更新

◆売上高

大型の工場建設（産業系）工事を中心とした順調な工事進捗等により、1Q時点の過去最高を更新

◆売上総利益以下の各段階利益

主に単体において、蓄積してきた設計・施工ノウハウを活かした生産性向上や採算改善に向けた取り組みを通じて、売上総利益以下の各段階利益および利益率ともに1Q時点での過去最高を更新

◆受注高・繰越高

受注高は、オフサイト施工の活用を含めた柔軟な施工体制の構築や計画的な受注活動等の展開により、再開発プロジェクトや旺盛なリニューアル需要を取り込み前年同期比で+4.2%。

繰越高は、過去最高を更新

2025年度第1四半期 連結業績ハイライト

単位：百万円 %	連結			
	2024年度 1Q実績	2025年度 1Q実績	前年同期比 増減	前年同期比 増減率
売上高	70,415	94,205	+23,789	+33.8
売上総利益 (売上総利益率)	10,103 (14.3)	19,903 (21.1)	+9,800 (+6.8)	+97.0 -
営業利益 (営業利益率)	1,897 (2.7)	10,117 (10.7)	+8,219 (+8.0)	+433.1 -
経常利益 (経常利益率)	2,910 (4.1)	10,906 (11.6)	+7,996 (+7.5)	+274.8 -
四半期純利益 (四半期純利益率)	2,027 (2.9)	8,956 (9.5)	+6,928 (+6.6)	+341.7 -

受注高	100,574	104,778	+4,203	+4.2
繰越高	371,114	386,013	+14,899	+4.0

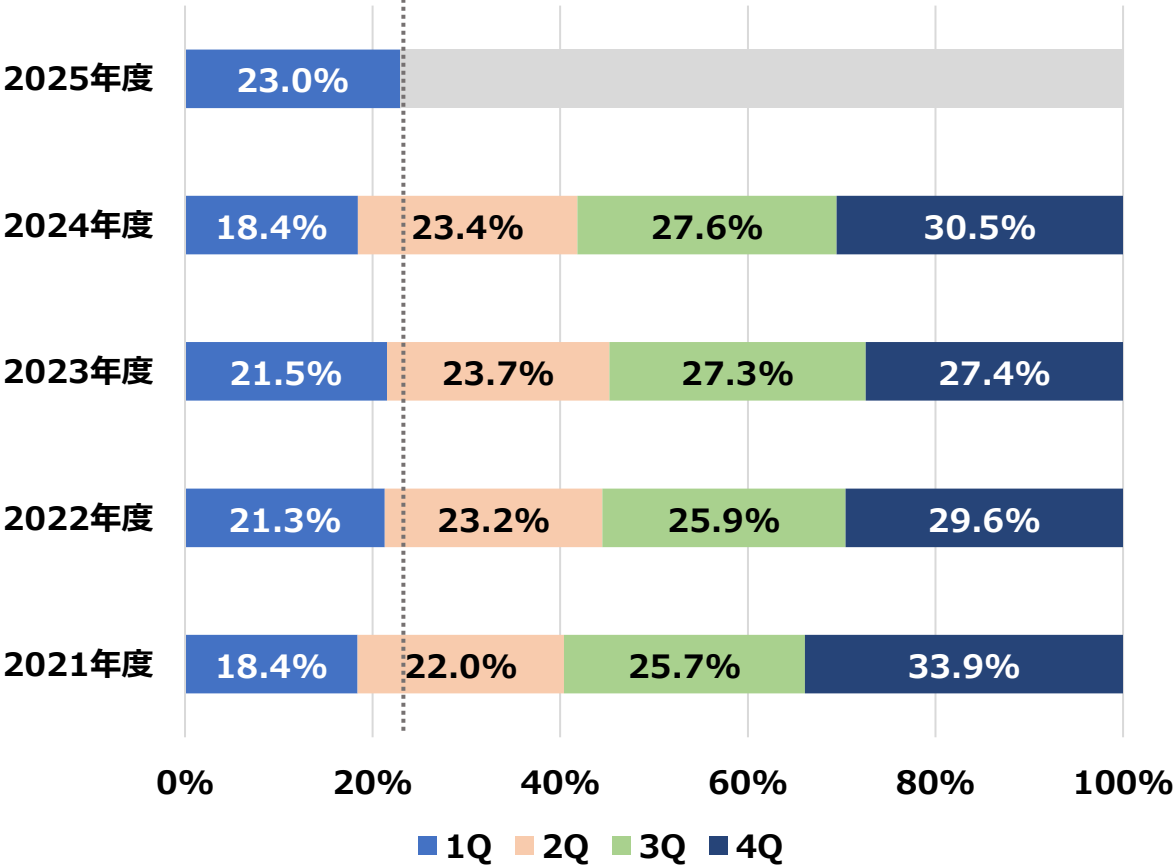
単体			国内子会社			海外子会社		
2025年度 1Q実績	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	2025年度 1Q実績	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	2025年度 1Q実績	前年同期比 増減	前年同期比 増減率
70,655	+20,656	+41.3	9,174	+57	+0.6	16,108	+3,194	+24.7
16,778 (23.7)	+9,625	+134.6	1,621 (17.7)	+279	+20.8	1,686 (10.5)	+60	+3.7
9,755 (13.8)	+8,315	+577.6	118 (1.3)	+151	-	469 (2.9)	▲38	▲7.5
11,272 (16.0)	+8,169	+263.2	133 (1.5)	+142	-	617 (3.8)	▲34	▲5.3
9,471 (13.4)	+6,847	+261.1	116 (1.3)	+135	-	346 (2.1)	▲107	▲23.7

75,088	+5,275	+7.6	11,267	+1,769	+18.6	23,669	+3,785	+19.0
313,106	+18,319	+6.2	-	-	-	-	-	-

※連結調整を含んでおりません。

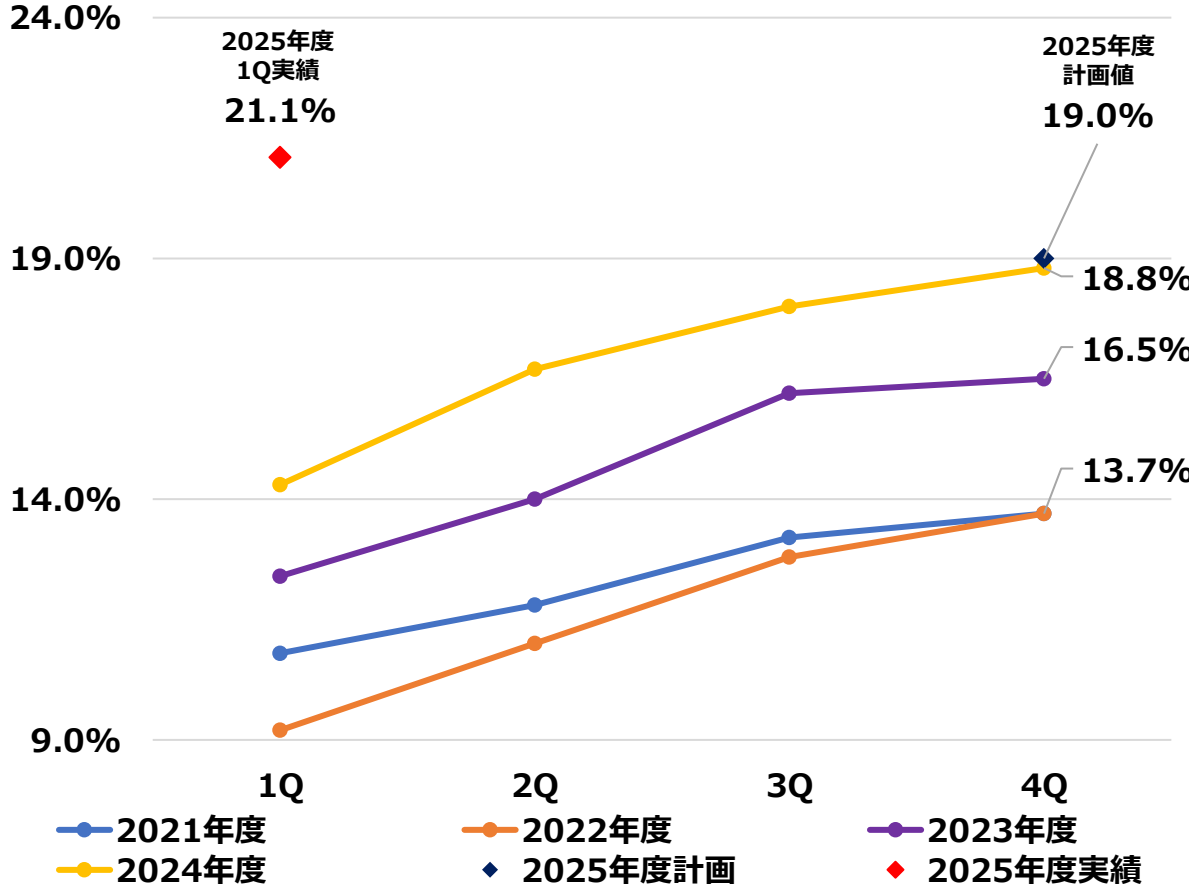
連結：四半期毎の売上進捗率と売上総利益率の推移

四半期毎の売上高進捗率



産業系の大型工事を中心に工事が進捗し、1Q時点の通期計画対比での工事進捗率は、例年と比べ高い水準。

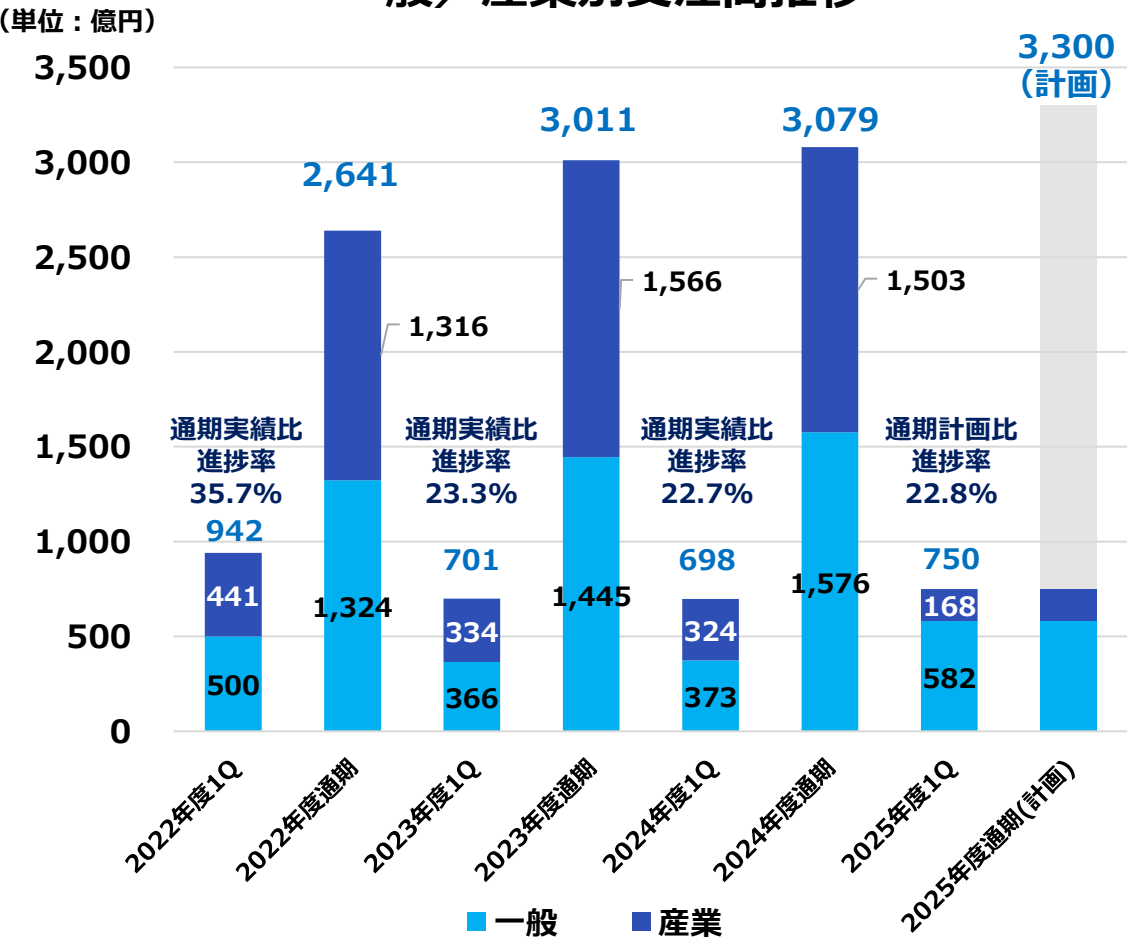
年度別 四半期毎 売上総利益率推移



効率的な施工体制の構築と順調な工事進捗により、1Qの連結売上総利益率は21.1%（単体 売上総利益率：23.7%）

単体受注における業種別の内訳

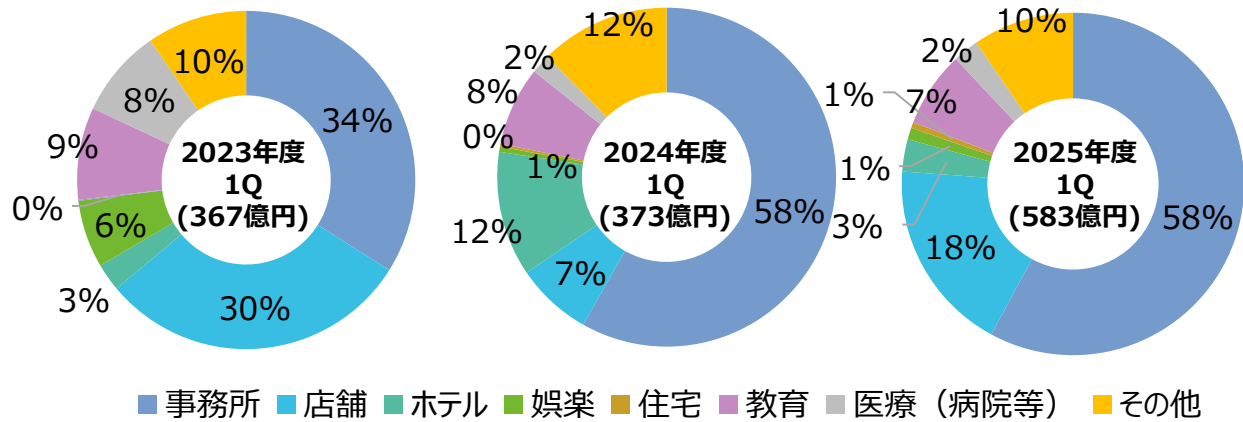
一般／産業別受注高推移



<受注における元請負・下請負比率>

	2022	2023	2024	2025_1Q
元請負	50.3	54.8	53.4	65.1
下請負	49.7	45.2	46.6	34.9

<一般空調> 建物用途別受注割合



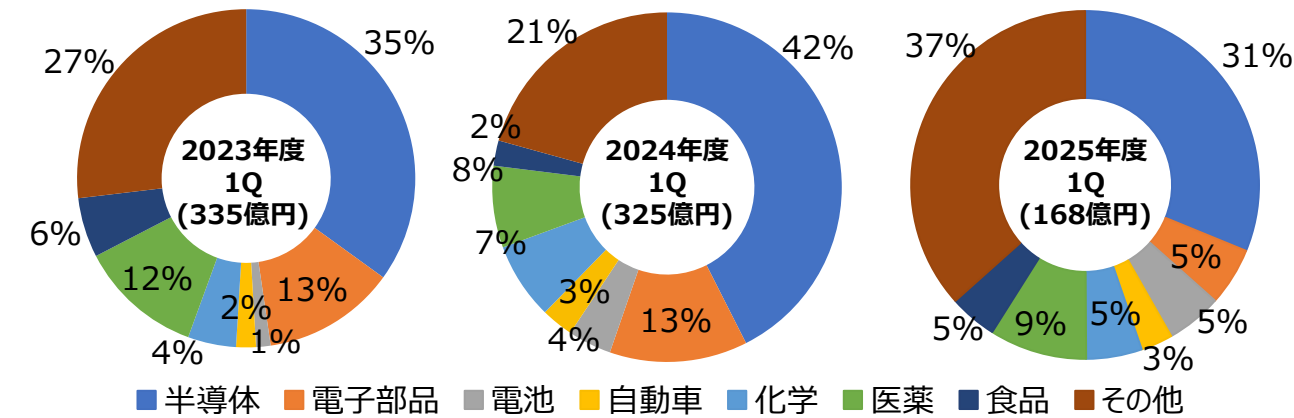
新築：RN 12：88

※RNはリニューアル

39：61

48：52

<産業空調> 建物用途別受注割合



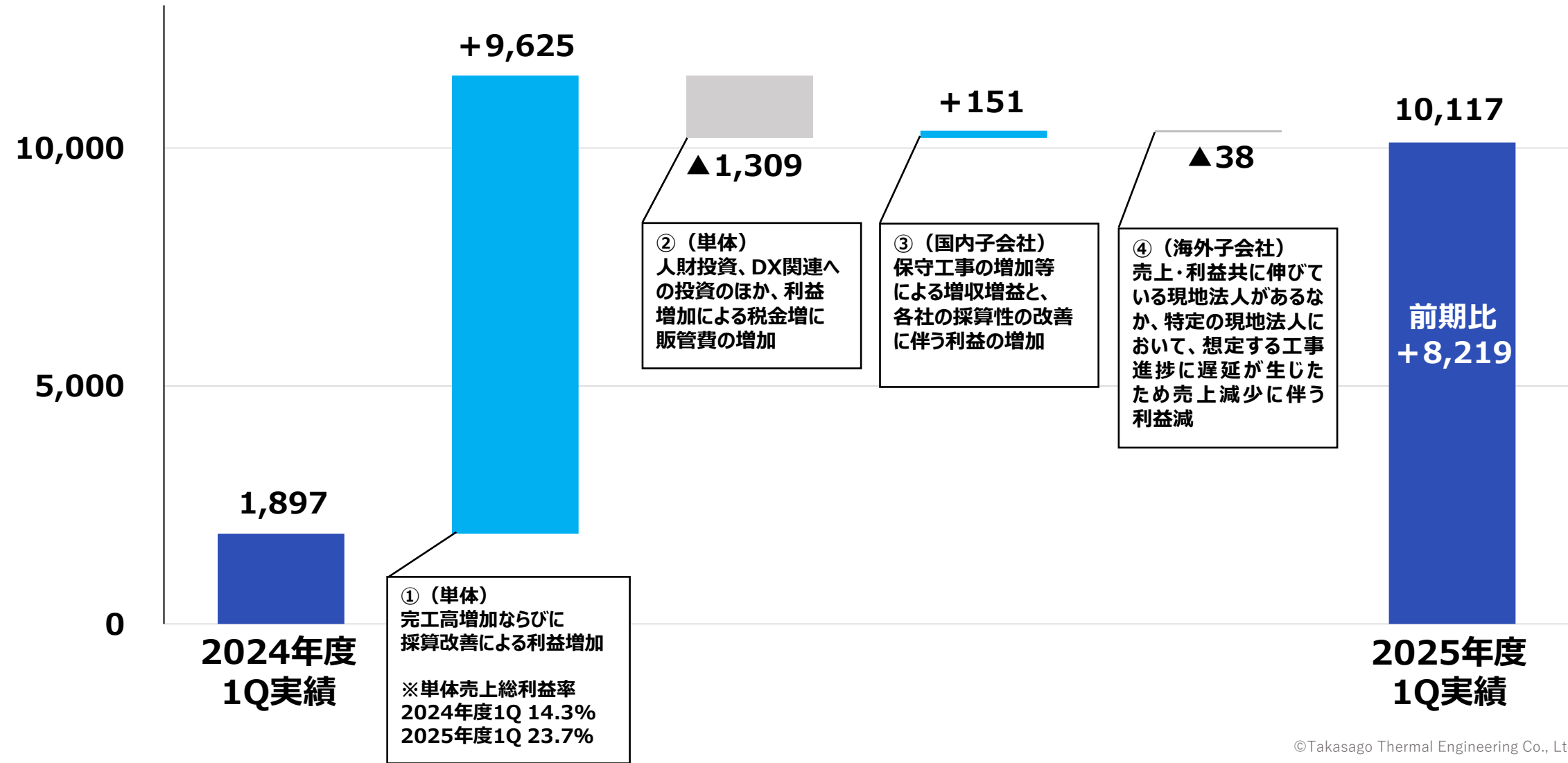
新築：RN 51：49

42：58

22：78

連結営業利益の主な増減要因（前年同期比）※連結調整による営業利益△209を除く

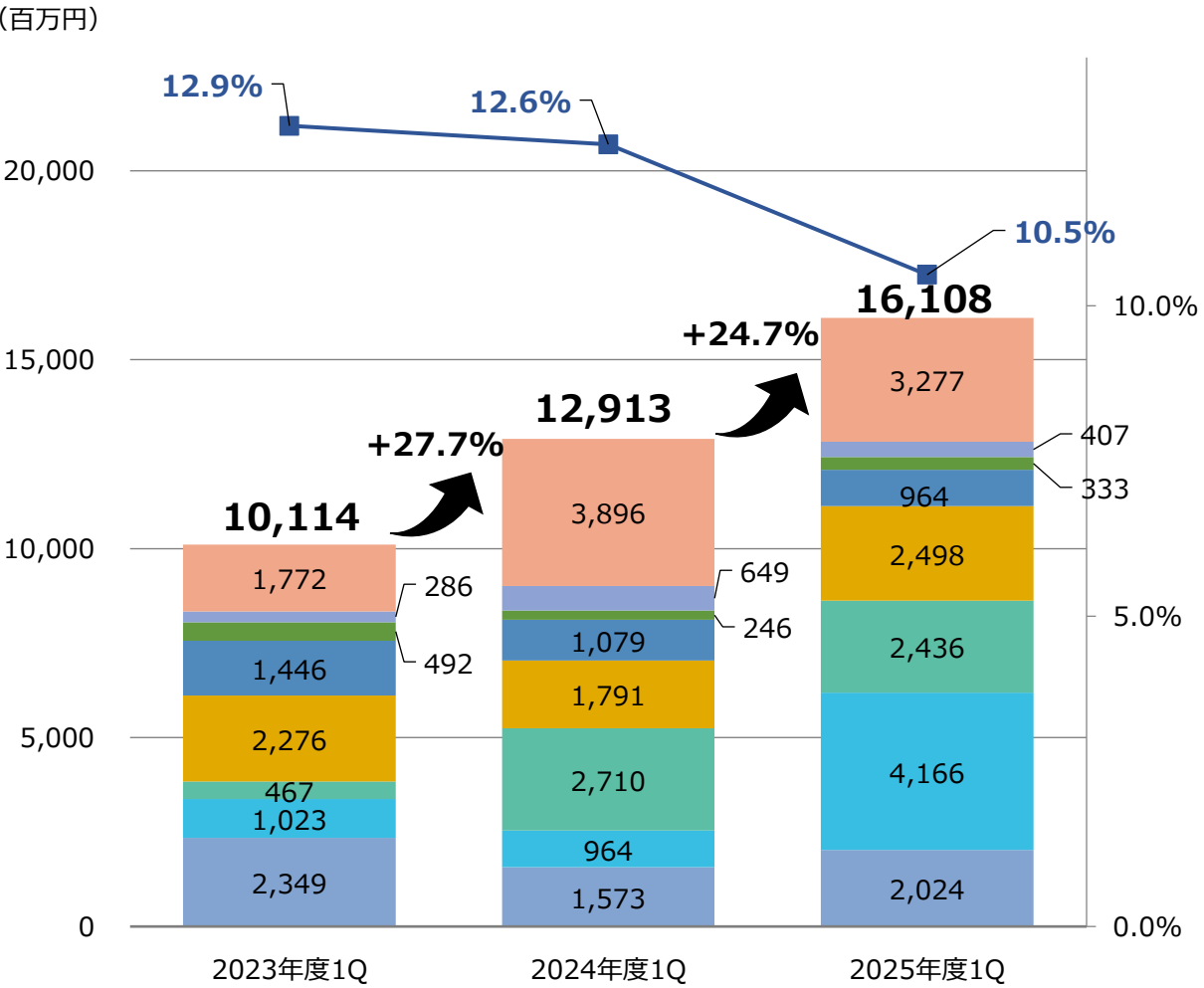
（単位：百万円）



国際事業の状況 – 現地法人別内訳

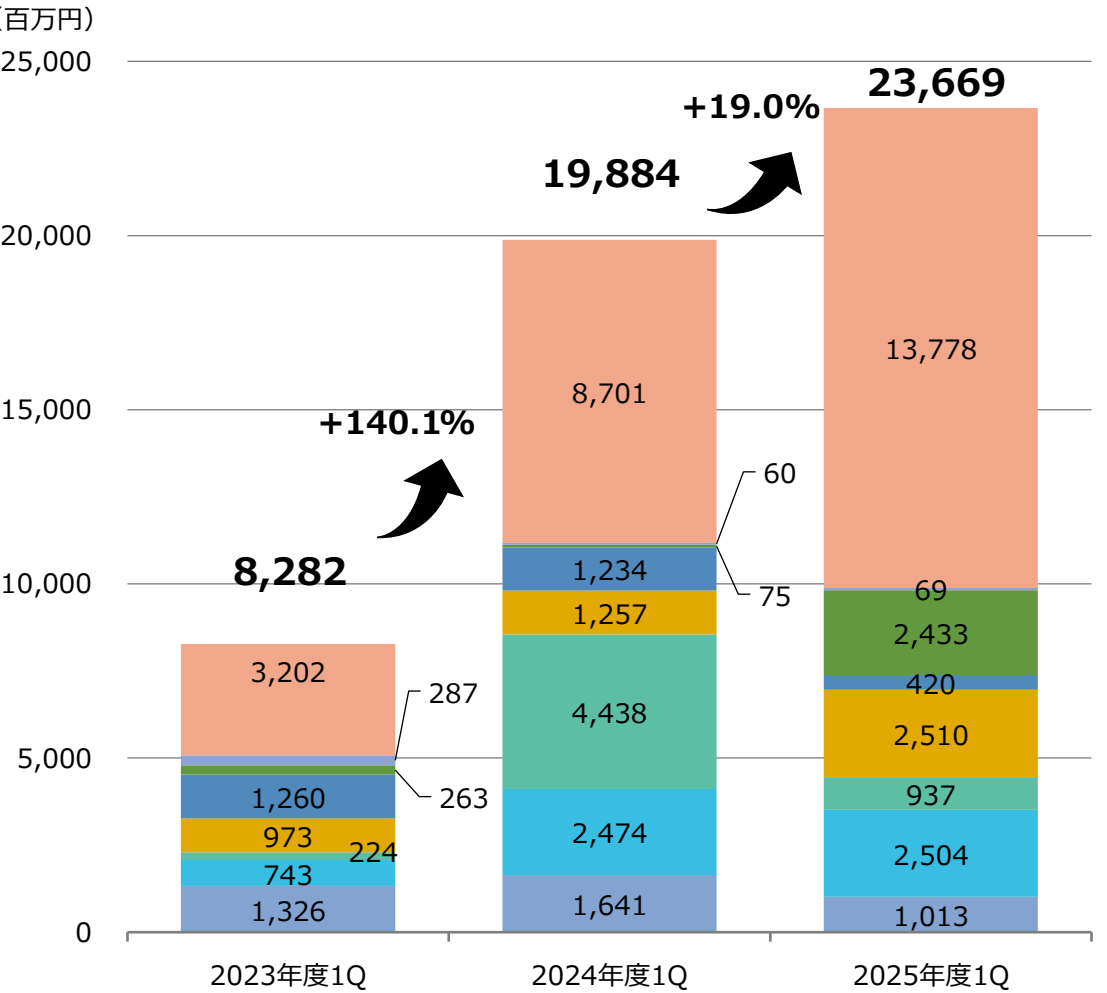
(注) 受注高、売上高のセグメント間取引については、調整前。

現地法人別売上高（左軸）・国際事業の売上総利益率(右軸)推移



売上高：シンガポール・タイを中心に、手持ち工事の順調な工事進捗等により+24.7%
受注高：インドでの電池・製薬関連の産業系を中心とする豊富な情報量をもとに+19.0%
売上総利益率：一部の現地法人で手持ち工事の着工時期遅れ等による売上高の減少に伴い、国際事業全体で▲2.1P。工事進捗とともに採算改善を目指す。

現地法人別受注高推移



■ 中国 ■ シンガポール ■ 香港 ■ タイ ■ マレーシア ■ ベトナム ■ メキシコ ■ インド

バランスシート (前年度末比)

(単位：百万円)	2025年 3月末	2025年 6月末	増減
流動資産	245,138	206,677	▲38,461
現金・預金等	47,647	37,291	▲10,356
売上債権等※1	186,192	151,161	▲35,031
その他	11,299	18,225	+6,926
固定資産	33,547	31,763	▲1,784
投資その他資産	56,262	62,643	+6,381
総資産	334,949	301,085	▲33,864

※ 1 ⇒ 受取手形・完成工事未収入金等、電子記録債権
※ 2 ⇒ 支払手形・工事未払金等、電子記録債務

主な増減内訳

- ◆ **流動資産**： 期末配当金の支払いや自己株式取得等による現預金の減少
および大型物件の工事代金入金による売上債権の減少等
- ◆ **流動負債**： 支払条件変更による仕入債務の減少・借入金の返済等
- ◆ **自己資本**： 期末配当金支払による利益剰余金の減少および自己株式の
取得に伴う減少等

(単位：百万円)	2025年 3月末	2025年 6月末	増減
流動負債	130,040	99,398	▲30,642
仕入債務等※2	49,713	39,713	▲10,000
工事損失引当金	489	471	▲18
短期借入金	17,737	4,434	▲13,303
未成工事受入金	20,978	15,147	▲5,831
その他	41,123	39,633	▲1,490
固定負債	20,625	20,560	▲65
社債	15,000	15,000	0
その他	5,625	5,560	▲65
純資産	184,283	181,126	▲3,157
負債・純資産	334,949	301,085	▲33,864
自己資本	180,667	177,695	▲2,972
自己資本比率	53.9%	59.0%	+5.1%

2. 2025年度通期業績予想、株主還元

2025年度 通期業績予想について

【売上・利益】 豊富な繰越工事を中心に、大型物件における設計・施工ノウハウの蓄積による生産性向上等により、前期比増収・増益計画（当社初の4,000億を超える売上高計画）

【受注】 海外の政策動向による先行きに注視しながら、医薬・情報通信分野における豊富な情報量のもと、施工能力を勘案した上で、更なる技術成長を見据えた受注活動を展開し、前期比3.3%増を計画

(単位：百万円、%)	2023年度	2024年度			2025年度		
	①実績	②実績	③前期比増減	④前年同期比増減率	⑤予想	⑥前期比増減	⑦増減率
売上高	363,366	381,661	+18,295	+7.2	410,000	+28,339	+7.4
売上総利益 (売上総利益率)	59,947 (16.5)	71,646 (18.8)	+11,698 (+2.3)	+19.5 －	77,900 (19.0)	+6,254 (+0.2)	+8.7 －
営業利益 (営業利益率)	24,192 (6.7)	32,415 (8.5)	+8,222 (+1.8)	+34.0 －	36,000 (8.8)	+3,585 (+0.3)	+11.1 －
経常利益 (経常利益率)	26,150 (7.2)	34,970 (9.2)	+8,819 (+2.0)	+33.7 －	38,000 (9.3)	+3,030 (+0.1)	+8.7 －
当期純利益 (当期純利益率)	19,612 (5.4)	27,631 (7.2)	+8,018 (+1.8)	+40.9 －	28,700 (7.0)	+1,069 (▲0.2)	+3.9 －
ROE	12.8	16.0	－	－	16.0程度	－	－
受注高	403,110	416,147	+13,037	+3.2	430,000	+13,853	+3.3

株主還元

株式分割および配当予想の修正(増配)について

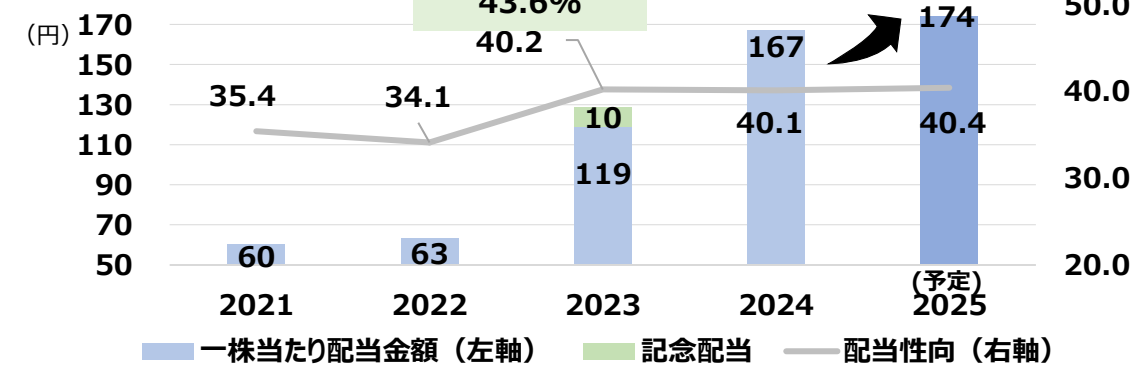
2025年8月8日開催の取締役会において、株式分割並びに株式分割に伴う定款の一部変更及び配当予想の修正について決議いたしました。
(詳細は、2025年8月8日公表の「株式分割並びに株式分割に伴う定款の一部変更及び配当予想の修正等に関するお知らせ」をご参照願います。)

- 分割割合
- : 普通株式1株を2株に分割
- 基準日
- : 2025年9月30日(火)
- 効力発生日
- : 2025年10月1日(水)
- 配当予想
- : 2025年5月13日公表の期末配当金予想87円を
分割後1株当たり44円に修正いたします。
分割前換算では+1円の88円となり、実質増配となります。

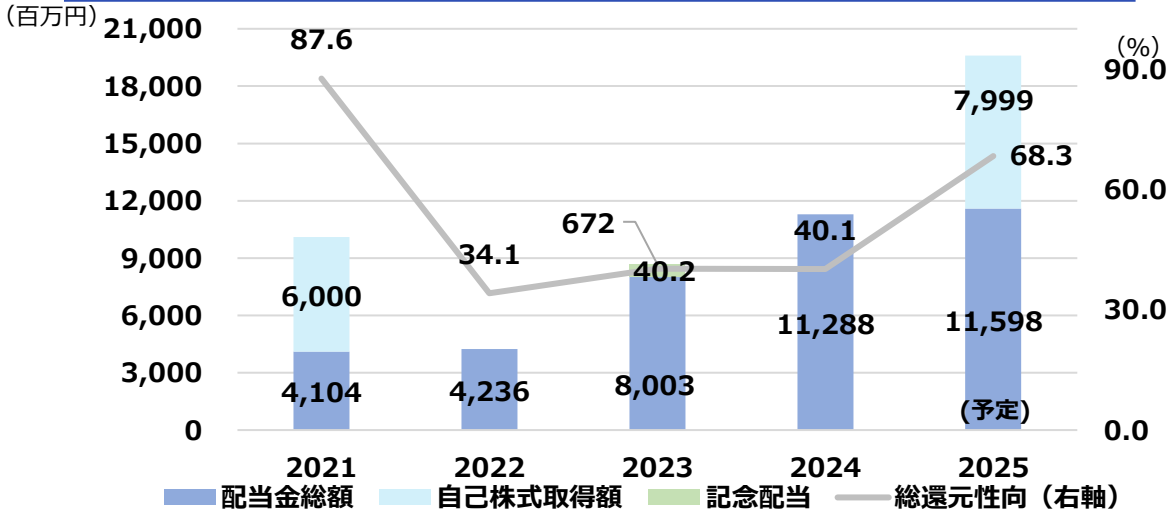
	2023年度	2024年度	2025年度
	実績	実績	計画
1株当たり年間配当金	129円 記念配当10円含む	167円 中間65円	分割前換算174円 (中間86円) (期末44円)
1株当たり当期純利益	295.68円	416.15円	217.83円
配当性向	40.2% ※記念配当込43.6%	40.1%	40.4%

<株主還元に関する基本方針>
財務の健全性や成長に向けた投資とのバランスを勘案した上で、配当による株主還元を基本としています。
配当性向40%を目途に持続的な利益成長に応じて配当を増やしていく累進配当とし、自己株式の取得は、中長期的に株主価値を高める観点から、「健全性」と「資本効率」を踏まえつつ、市場環境や資本水準、事業投資機会等を総合的に勘案し、機動的に実施することとしております。

配当の推移



配当金総額・自己株式取得額・総還元性向の実績推移



自己株式の取得完了について

取得株式総数1,292,100株、取得価額総額7,999百万円にて自己株式の取得を完了いたしました。※2025年6月24日開示済み

3. 中期経営計画2026の進捗

中期経営計画（2023年～2026年）の数値目標

2025.5.13 目標経営指標の一部見直し

KGI（2026年度）

収益力の強化

連結経常利益 **400億円**
(300億円)^{※5}

資本効率の向上

連結ROE **15%程度**
(12%程度)^{※5}

地球環境への貢献

CO₂排出量削減（2022年度対比）
・スコープ1・2・・・△**16.8 %**^{※1}
・スコープ3・・・・△**10.0 %**^{※2}

KPI

1. 建設事業を中心とした 収益力強化

- 生産性向上による収益力強化
 - 受注時利益率の維持・向上
- これらの施策による
連結売上総利益率**19.0%以上**
(17.0%)^{※5}

2. 長期的な付加価値に繋がる 事業の構築

- グリーンエネルギー供給設備の
社会実装（合計5,000kW^{※3}相当）
- 年間△15,000t-CO₂の
カーボントランジション提案

3. 価値創造の源泉となる 人的資本への投資

- 社員**350名以上**^{※4}増加
(220～250名)^{※5}
 - プロフェッショナル人財の育成
 - 人事制度改革
- 上記施策による投資 **約300億円**^{※3}
(150億円)^{※5}

※1 1.5℃目標を実現するために必要な削減率
※2 上記※1の目標に準じたスコープ3の削減率

※3 中期経営計画対象期間の合計
※4 2026年度末時点での2022年度末対比

※5 2024年5月に開示した目標値

中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

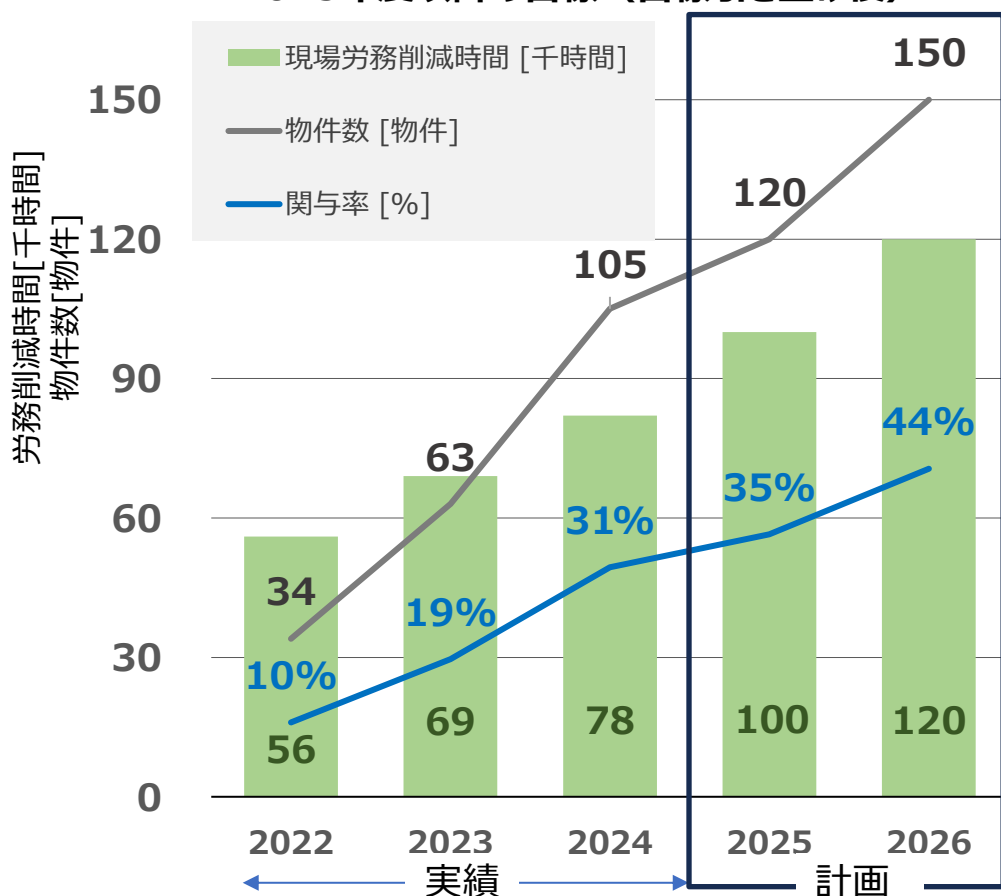
2025年度 T-Base®プロジェクトKPI

関与現場数：120現場

現場労務削減時間：100千時間・人／年

生産アルミフレームユニット：年間8,000台

2025年度以降の目標（目標引き上げ後）



施工プロセスから『建設事業プロセスの変革』を目指す T-Base®プロジェクト

2025年度 重点取り組み項目と1 Q実績

施工プロセスの変革

建設事業プロセスの変革へ

大型工事対応、全国生産体制の実現を目指し
高和会※との連携でT-Base®サテライト追加開設

産業系も含めた、標準化メニュー数の拡大

T-Base®メニュー標準化ユニット導入現場増加

省人化と生産性向上により、施工消化能力の拡大へ
2025年度目標：完工高100億円増加に貢献

1 Q実績

1 拠点開設
(計5拠点)

4件開発
(計16件)

70物件
以上

※当社と協力会社のネットワーク名称

©Takasago Thermal Engineering Co., Ltd. 2025

中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

タイにおける設備関連会社 3 社の株式取得

2025年6月30日付、タイにおいて以下の設備関連 3 社の株式を取得
長期ビジョン2040に基づき、対象会社が有するノウハウを各社間で連携させ、各事業ドメインを繋ぐとともに、タイ現地法人を含めた国際事業の伸長を目指してまいります。

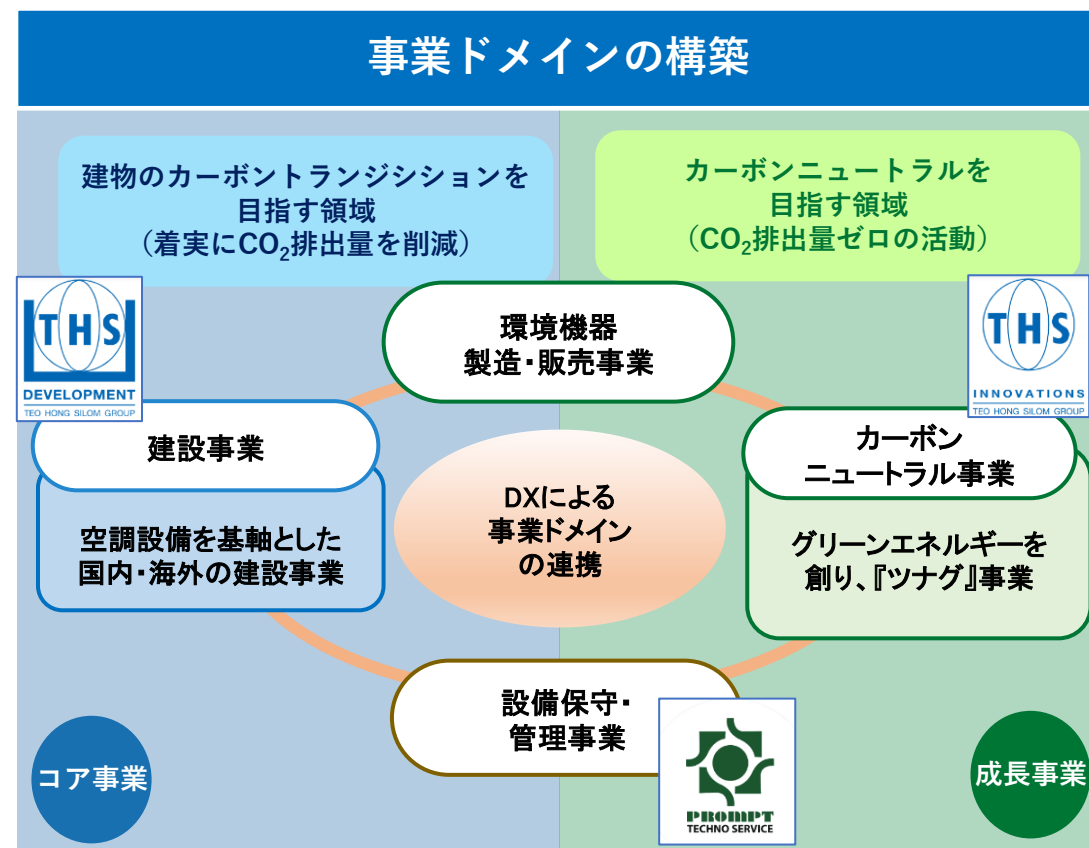


【対象会社】

	THS INNOVATIONS CO., LTD.	PROMPT TECHNO SERVICE CO., LTD.	THS DEVELOPMENT CO., LTD.
会社名			
業態	エネルギーマネジメントサービス	設備保守管理	設備工事
資本金 括弧内は円換算	10,000,000 THB (約44百万円)	20,000,000 THB (約88百万円)	50,000,000 THB (約221百万円)

※2025年6月末時点の為替レートによる円換算

【高砂熱学グループが長期ビジョン2040で目指す4つの事業ドメイン】



中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

■プロジェクトの概要

- 2019年ispaceとHAKUTO-Rコーポレートパートナー契約締結。月面用水電解装置の開発を開始
- 2025年1月15日打ち上げ～2025年6月6日 着陸直前まで水電解装置の健全性を定期的な通信により確認
- ispaceはランダーの月面着陸を試みたものの、着陸失敗との見解が示され、民間月面探査プログラムのMission2は終了
- 当社は月面での水素・酸素生成の実証を断念

■今回の挑戦における成果

技術的観点

- 水の電気分解のメカニズムに関する理解深化
- 製品に関わる系統的な開発プロセス
- 性能要件の極めて高い開発を通じた技術力
- 宇宙技術開発におけるモノづくり

組織的観点

- 企業価値向上に向けた企業風土の構築
- 新規事業に対する挑戦マインドの醸成（リスクテイクとリスク管理の両立）
- 組織横断で新規事業を推進するモデルケース獲得
- 全社一丸となって事業を推進するマネジメント力
- パートナー企業の発掘と連携する力
- 水電解装置製造における知名度の獲得

月面での水素・酸素生成への挑戦

▼Mission2の挑戦で共に歩んだ
ispace代表取締役 袴田氏(写真右)と
当社代表取締役 小島(写真左)



＜大阪・関西万博出展＞ 9/22-25
月面用水電解装置のエンジニアリングモデルを展示予定

▼新聞掲載広告

日本新聞協会広告委員会の2025年6月度
「新聞オーディエンス調査365」において
「印象に残った新聞広告」に選定



▼月面稼働を目指した水電解装置（実機）



中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

人的資本の最大化に向けた体制整備

➤ 社員採用数と育成強化の進捗について

▼新卒採用人数

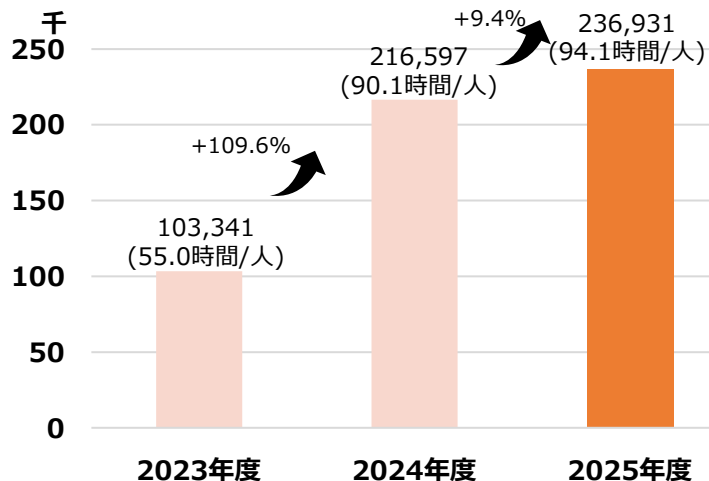
年度	2022.4	2023.4	2024.4	2025.4	2026.4 (計画)
採用社員数	98	74	134	143	120

※8月4日現在 2026/04新卒採用内々定者：130人

▼期首社員数

年度	2022.4	2023.4	2024.4	2025.4
従業員数	2,195	2,217	2,335	2,471

タカサゴ・シン・アカデミー主催の総研修時間



従来の技術習得を中心とした研修体系を見直し、企業価値向上に資する人材育成を目的とし、研修分野を拡充

【研修分類】

- ・ テクニカル
- ・ DX
- ・ トレーニー
- ・ プロフェッショナル
- ・ コミュニケーション
- ・ ヒューマン
- ・ パーパス

➤ 海外子会社役職員向け「株式給付ESOP信託」を導入

海外子会社で働く役職員の経営参画意識を高め、当社グループのさらなる企業価値向上に向けた動機づけを目的とする

詳細は2025年8月8日公表「海外子会社役職員に対する株式交付制度の導入に関するお知らせ」をご参照願います。

➤ 株式報酬制度の対象者拡大と業績連動幅を改定

国内連結子会社において、株式報酬制度の対象者拡大と業績連動幅の改定等、制度設計の一部見直し。中期経営計画の達成に向けた取り組みや活動の結果を報酬に適切に反映し、当社グループ一体となったさらなる企業価値向上に向けた動機づけを目的とする

詳細は2025年8月8日公表「株式報酬制度の株式追加取得に関するお知らせ」をご参照願います。

➤ 海外トレーニーの実施

若手社員を対象とした海外現地法人での業務体験型研修を実施

- ・ 国際事業への関心を深めること、
 - ・ 異文化を受け入れ、多様な人材との協創実現に向けた組織づくりに活かす
 - ・ 人材交流で現地法人の活性化、
- 以上を目的とし、6月以降タイ・マレーシアにて実施。今年度中に6回実施予定。



Appendix

受注および販売の状況（単体・子会社別業績）

（単位：百万円、％）

		2023年度 1Q	2024年度 1Q	2025年度 1Q	
		実績	実績	実績	増減率
受注高	単体	70,152	69,812	75,088	+7.6
	国内子会社	10,326	9,497	11,267	+18.6
	海外子会社	8,282	19,884	23,669	+19.0
	調整額	▲397	1,381	▲5,245	－
	合計	88,363	100,574	104,778	+4.2
売上高	単体	60,552	49,999	70,655	+41.3
	国内子会社	9,378	9,116	9,174	+0.6
	海外子会社	10,114	12,913	16,108	+24.7
	調整額	▲1,799	▲1,614	▲1,733	－
	合計	78,246	70,415	94,205	+33.8
連単倍率（売上高）		1.29倍	1.41倍	1.33倍	

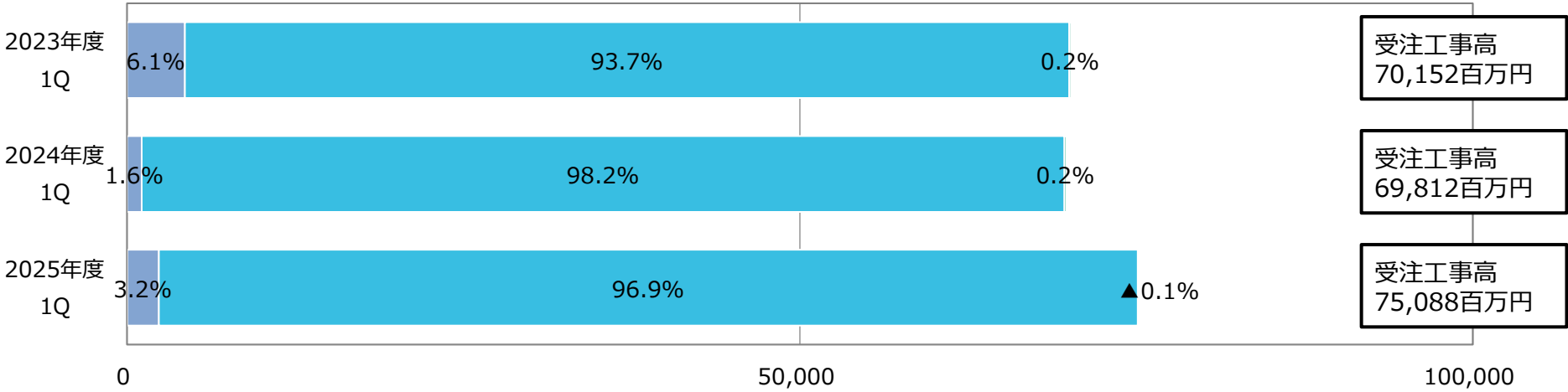
業績サマリー（個別）

(単位：百万円、%)

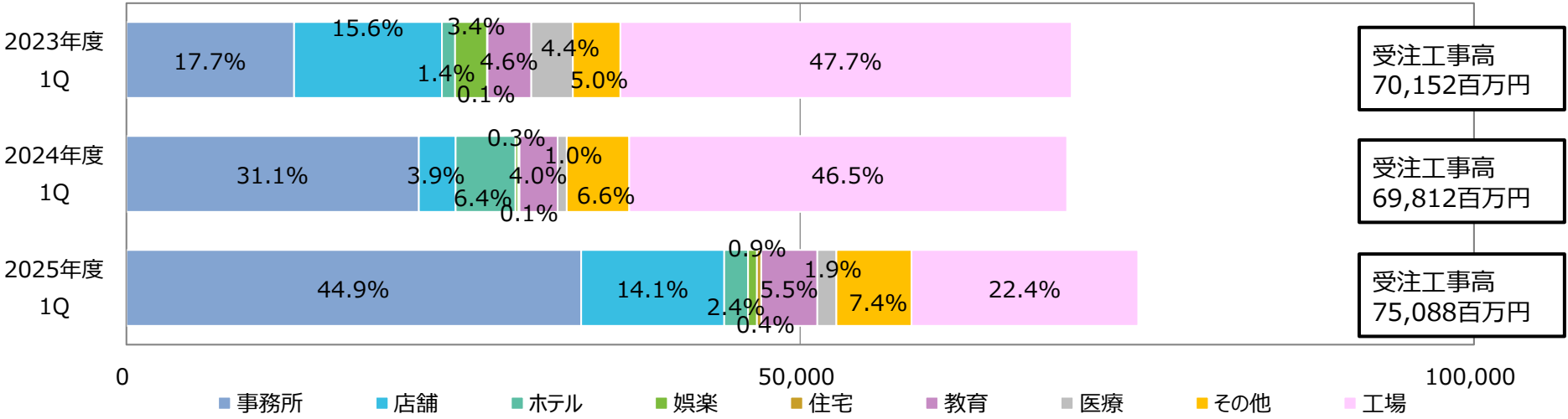
	2023年度 1Q	2024年度 1Q	2025年度 1Q		
	実績	実績	実績	増減	増減率
売上高	60,552	49,999	70,655	+20,656	+41.3
売上総利益 (売上総利益率)	7,337 (12.1)	7,153 (14.3)	16,778 (23.7)	+9,625	+134.6
営業利益 (営業利益率)	2,315 (3.8)	1,439 (2.9)	9,755 (13.8)	+8,315	+577.6
経常利益 (経常利益率)	3,690 (6.1)	3,103 (6.2)	11,272 (16.0)	+8,169	+263.2
四半期純利益 (四半期純利益率)	2,758 (4.6)	2,623 (5.2)	9,471 (13.4)	+6,847	+261.1
受注高	70,152	69,812	75,088	+5,275	+7.6
繰越高	252,057	294,787	313,106	+18,319	+6.2

受注工事高内訳（個別）

官公庁・民間・海外

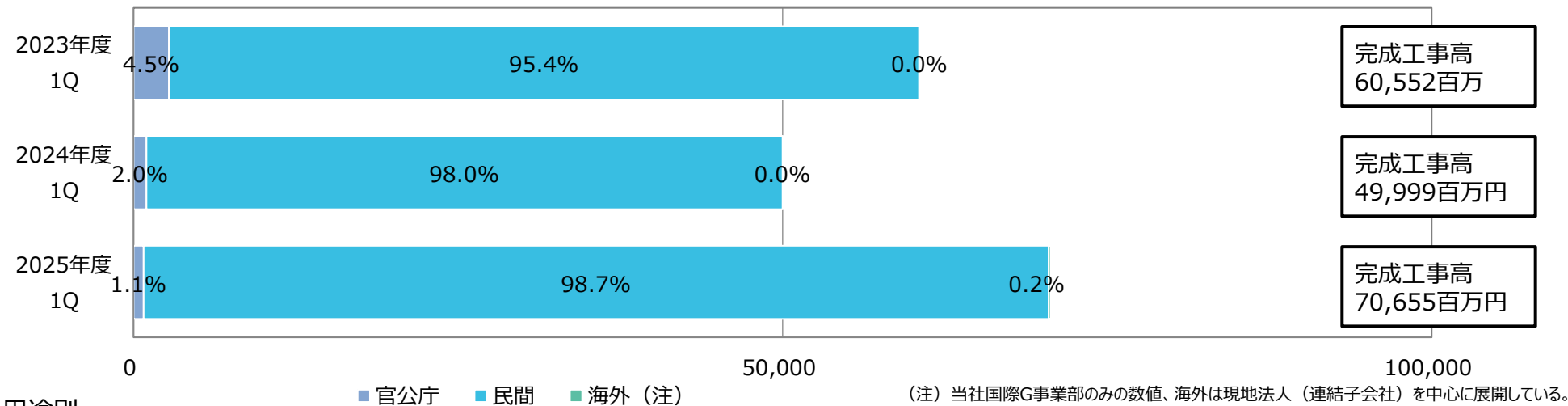


用途別

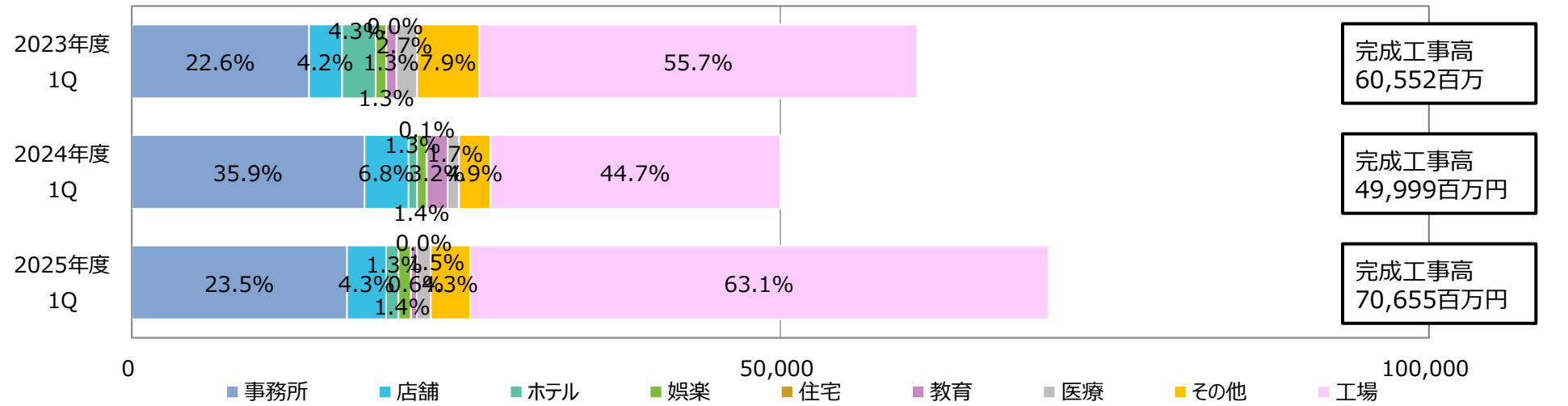


完成工事高内訳（個別）

官公庁・民間・海外

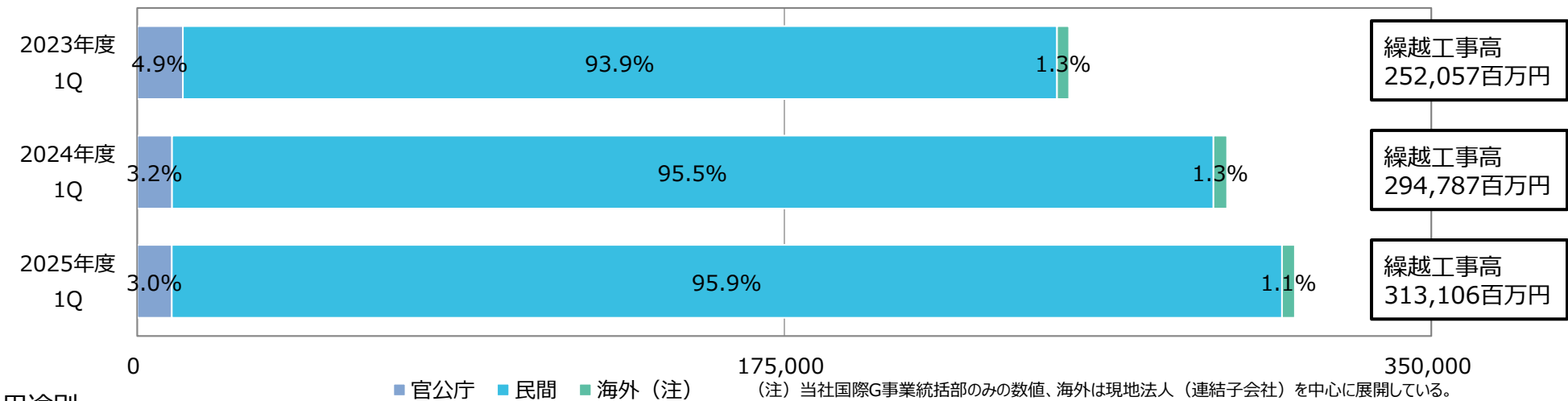


用途別

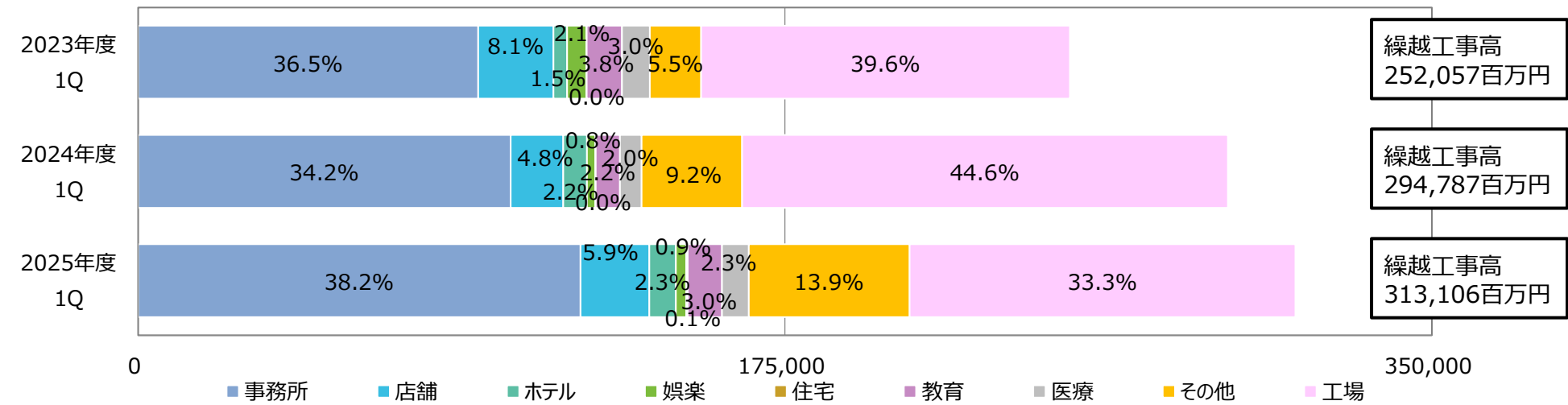


繰越工事高内訳（個別）

官公庁・民間・海外



用途別



工事種類別 受注・完成工事高（個別）

工事種類別受注工事高（個別）

（単位：億円、％）

		2023年度			2024年度			2025年度		
		1Q	通期	通期 構成比	1Q	通期	通期 構成比	1Q	1Q 構成比	前期 増減率
合 計		701	3,011	100.0%	698	3,079	100.0%	750	100.0%	+7.6
一般設備・ 産業設備	一般設備	366	1,445	48.0%	373	1,576	51.2%	582	77.6%	+56.1
	産業設備	334	1,566	52.0%	324	1,503	48.8%	168	22.4%	▲48.2
新築・ リニューアル	新築	213	1,396	46.4%	283	1,505	48.9%	317	42.3%	+12.1
	リニューアル	488	1,614	53.6%	414	1,574	51.1%	433	57.7%	+4.4

工事種類別完成工事高（個別）

（単位：億円、％）

		2023年度			2024年度			2025年度		
		1Q	通期	通期 構成比	1Q	通期	通期 構成比	1Q	1Q 構成比	前期 増減率
合 計		605	2,686	100.0%	499	2,742	100.0%	706	100.0%	+41.3
一般設備・ 産業設備	一般設備	268	1,332	49.6%	276	1,348	49.1%	260	36.9%	▲5.7
	産業設備	337	1,354	50.4%	223	1,394	50.9%	445	63.1%	+99.5
新築・ リニューアル	新築	348	1,332	49.6%	206	1,136	41.5%	382	54.1%	+84.6
	リニューアル	256	1,354	50.4%	293	1,605	58.5%	324	45.9%	+10.7

受注および販売の状況（連結・事業別）

(単位：百万円、%)

			2023年度 1Q		2024年度 1Q		2025年度 1Q		
			実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	増減率
受注高	設備工事	一般設備	43,422	49.1	43,186	42.9	65,254	62.3	+51.1
		産業設備	43,130	48.8	55,508	55.2	37,315	35.6	▲32.8
	設備機器の製造・販売		1,760	2.0	1,815	1.8	2,134	2.0	+3.9
	その他		49	0.1	63	0.1	73	0.1	+15.0
	合計		88,363	100.0	100,574	100.0	104,778	100.0	+4.2
	(うち海外)		(9,746)	(11.0)	(23,248)	(23.1)	(20,353)	(19.4)	(▲12.5)
	(うち保守・メンテナンス)		(7,597)	(8.6)	(6,958)	(6.9)	(8,180)	(7.8)	(17.6)
売上高	設備工事	一般設備	32,838	42.0	33,497	47.6	31,784	33.7	▲5.1
		産業設備	43,828	56.0	35,245	50.1	60,665	64.5	+72.1
	設備機器の製造・販売		1,530	1.9	1,608	2.2	1,682	1.7	+4.6
	その他		49	0.1	63	0.1	73	0.1	+15.0
	合計		78,246	100.0	70,415	100.0	94,205	100.0	+33.8
	(うち海外)		(10,109)	(12.9)	(13,182)	(18.7)	(16,112)	(17.1)	(+22.2)
	(うち保守・メンテナンス)		(6,190)	(7.9)	(6,296)	(8.9)	(6,284)	(6.7)	(▲0.2)
繰越高	設備工事	一般設備	155,576	49.7	166,034	44.6	212,565	55.1	+28.0
		産業設備	155,023	49.5	202,582	54.7	170,865	44.2	▲15.7
	設備機器の製造・販売		2,347	0.8	2,497	0.7	2,583	0.7	3.4
	合計		312,947	100.0	371,114	100.0	386,013	100.0	+4.0
	(うち海外)		(59,358)	(19.0)	(75,724)	(20.4)	(70,656)	(18.3)	(▲6.7)
	(うち保守・メンテナンス)		(3,264)	(1.0)	(3,162)	(0.9)	(4,331)	(1.1)	(37.0)

(注) 受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去している。

四半期別受注・売上実績（連結）

(単位：億円、%)

		受注					売上				
		2024年度		2025年度		増減率	2024年度		2025年度		増減率
		四半期	累計	四半期	累計		四半期	累計	四半期	累計	
1Q	設備工事業	986	986	1,025	1,025	+3.9	687	687	924	924	+34.5
	一般設備	431	431	652	652	+51.1	334	334	317	317	▲5.1
	産業設備	555	555	373	373	▲32.8	352	352	606	606	+72.1
	設備機器の製造・販売事業	18	18	21	21	+17.6	16	16	16	16	+4.6
	その他	0	0	0	0	+15.0	0	0	0	0	+15.0
	合計	1,005	1,005	1,047	1,047	+4.2	704	704	942	942	+33.8
	(うち海外)	(232)	(232)	(203)	(203)	(▲12.5)	(131)	(131)	(161)	(161)	(+22.2)
2Q	(うち保守・メンテナンス)	(69)	(69)	(81)	(81)	(+17.6)	(62)	(62)	(62)	(62)	(▲0.2)
	設備工事業	981	1,968				875	1,562			
	一般設備	508	940				343	678			
	産業設備	473	1,028				532	884			
	設備機器の製造・販売事業	17	36				19	35			
	その他	0	0				0	0			
	合計	1,000	2,005				894	1,599			
3Q	(うち海外)	(140)	(372)				(188)	(320)			
	(うち保守・メンテナンス)	(73)	(142)				(67)	(130)			
	設備工事業	1,141	3,109				1,028	2,591			
	一般設備	392	1,332				449	1,127			
	産業設備	748	1,777				579	1,464			
	設備機器の製造・販売事業	21	57				23	59			
	その他	0	1				0	1			
4Q	合計	1,162	3,168				1,052	2,651			
	(うち海外)	(146)	(519)				(169)	(490)			
	(うち保守・メンテナンス)	(80)	(222)				(75)	(206)			
	設備工事業	974	4,083				1,145	3,736			
	一般設備	527	1,859				504	1,631			
	産業設備	447	2,224				641	2,105			
	設備機器の製造・販売事業	19	76				19	78			
4Q	その他	0	1				0	1			
	合計	993	4,161				1,165	3,816			
	(うち海外)	204	(723)				225	(715)			
4Q	(うち保守・メンテナンス)	85	(307)				102	(308)			

将来予測に関する注意事項

この資料に掲載してある将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめ御了承ください。

IRに関するお問い合わせ先

高砂熱学工業株式会社

財務・IR統括部 コーポレート・コミュニケーション室 中村、石田、山口、高松

〒160-0022 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア12階

TEL : 03-6369-8215 FAX : 03-6369-9103

メールアドレス : isao_nakamura@tte-net.com

hiroshi_ishida@tte-net.com

emiko_yamaguchi@tte-net.com

naoki_takamatsu@tte-net.com